

国語科学習指導案

指導者 川崎 真二

1 日 時 令和5年10月20日(金)第5校時

2 学 年 第1学年1組 35名

3 単元名 せつめいする 文しょうを かこう
「じどう車ずかんを つくろう」(光村図書1年)

4 単元目標

- 事柄の順序など情報と情報との関係について理解することができる。 (知識及び技能(2)ア)
- 「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えることができる。
(思考力・判断力・表現力B(1)イ)
- 分かりやすい説明の順序に気をつけながら、自分でも自動車カードを作ろうとする態度を養う。
(学びに向かう姿勢、人間性等)

5 単元について

(1) 教材について

本単元は、「じどう車ずかんをつくろう」で言語活動「自分の選んだ自動車の仕事とつくりを順序に沿って簡単な構成を考えて書く活動」を通して、小学校学習指導要領の国語科第1学年、2学年の〔B書くこと〕の指導事項(1)イ「自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えること。」を身に付けることをねらいとしている。

前単元の教材文「じどう車くらべ」は、児童の多くが興味・関心を示すであろう身近な自動車について、「二つの問い→答え→答え→答え」という構成で書かれた文章を学習した。「どんな仕事をするのか。」そのために「どんなつくりになっているのか。」という二つの問いに対して、二つの段落で答えるという明確な文章構成で書いてあるため、内容を捉えやすい。本単元教材文「じどう車ずかんをつくろう」では、それらの学習を踏まえて大事な言葉や文を書き抜きながら構成を考え、簡単な文を書く力を養うことに適している。ここでは、図鑑の文字や写真・絵から情報を取り出し、構成を考えて書くことになる。本単元で身に付けた力を生活科「たのしいあきいっぱい～たのしいあきの○○○をつくろう～」で発揮することを期待している。さらに二年生の「おもちゃの作り方をせつめいしよう(順序が分かるように書く)」に繋がる単元である。

(2) 児童の実態

本学級の児童は、「くちばし」で「問い→答え」の繰り返しで構成された文章を読み、説明文は問いと答えで書かれていることを理解し、クイズなどの活動を通して問いに対する答えを見付ける活動を行ってきた。また、「うみのかくれんぼ」では、「問い→答え→答え→答え」という構成で書かれた文章を読み、文末表現を手掛かりに問いや答えを見付けたり、段落を比べて読んだりすることができるようになってきた。また、生活科の学習でも、対象をよく観察して分かったことや見付けたことを文章にしている。しかし、基本的な構成を学習し始めたばかりで、学んだことを生かして文章に書く力はまだ弱い。

また、読書についても入学当初は文字があまり読めない児童を中心に、図鑑を選び最初のページからめくって見る児童が多く、「図鑑をよく見る。」と答えた児童は89%だった。しかし、図鑑の本来の良さや使い方は、まだ理解しておらず、本単元を通して本来の図鑑の使い方について触れさせたい。

(3) 指導について

本中学校区で育成したい資質・能力は、次の3点である。これらを育むために、本単元では、次のような手立てを行う。

資質・能力	手立て
主体性	司書と連携して図鑑を学年の廊下にコーナーを設け、児童の興味を引くところからスタートさせる。自動車図鑑の中からすごいと思う自動車を選び、その自動車の情報を集めて「じどう車カード」を作らせる。
コミュニケーション力	単に「すきだから。」など漠然とした理由からではなく「ここがすごい。」と思った自動車を選び、相手に伝えたいという思いをもちながら、「じどう車カード」を作り、友達のカードについて感想を伝え合うことができる。
メタ認知	どうすれば自分の思いや考えが明確になるかを考えながら事柄の順序に沿って簡単な構成を考えながら単元の学習を進め、振り返りを通して、今後の生活科の学習や日常生活に活用できるようにする。

6 評価規準及びルーブリック

(1) 評価規準

評価の観点		
①知識・技能	②思考・判断・表現	③主体的に学習に取り組む態度
事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 (2)ア	「書くこと」において、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 (B(1)イ)	分かりやすい説明の順序に気をつけながら、自分でも自動車カードを作ろうとしている。

(2) ルーブリック

資質・能力		B 目標を概ね達成した状態	A 目標を大きく達成した状態
知識・技能	メタ認知	事柄の順序に沿って簡単な構成を考えながら単元の学習を進め、振り返りを書くことができる。	どうすれば自分の思いや考えが明確になるかを考えながら事柄の順序に沿って簡単な構成を考えながら単元の学習を進め、振り返りを通して、今後の生活科の学習や日常生活に活用できるようにする。
思考・判断・表現	コミュニケーション力	相手に伝えたいという思いをもちながら、「じどう車カード」を作り、友達のカードについて感想を伝え合うことができる。	単に「すきだから。」など漠然とした理由からではなく「ここがすごい。」と思った自動車を選び、相手に伝えたいという思いをもちながら、「じどう車カード」を作り、友達のカードについて感想を伝え合うことができる。
主体的に学習に取り組む態度	主体性	自動車図鑑の中から写真を参考に自動車を選び、その自動車の情報を集めて「じどう車カード」を作ることができる。	自動車図鑑の中からすごいと思う自動車を選び、その自動車の情報を集めて「じどう車カード」を作ることができる。

7 指導と評価の計画（全5時間）

次	時	学習内容	評価			
			知	思	主	評価規準・評価方法等
一	1 本時	・本単元の学習について知り、今後の学習の見通しを持つ。			○	[主体的に学習に取り組む態度] ・「じどう車カード」の作り方を話し合うことを通して、学習の見通しを持つようとしている。（発言、記述）
	2	・紹介したい自動車を決める。			○	[主体的に学習に取り組む態度] ・自動車図鑑の中から、単に「好きだから。」など漠然とした理由からではなく相手に伝えたい「ここがすごい。」と思った自動車を選ぼうとしている。（行動観察）
	3	・紹介したい自動車の「しごと」「つくり」について図鑑から情報を抜き出し、「しごと」「つくり」を明確にする。		○		[思考・判断・表現] B(1)イ ・紹介したい自動車の「しごと」「つくり」について図鑑から情報を抜き出し、「しごと」「つくり」を明確にしている。（行動観察、記述）
	4	・集めた情報をもとに、「しごと」「つくり」の順で「じどう車カード」を作る。	○	○		[知識・技能] (2)ア ・「しごと」「つくり」の関連を考えている。（行動観察、記述） [思考・判断・表現] B(1)イ ・集めた情報をもとに、「しごと」「つくり」の順で「じどう車カード」を作っている。（記述）
	5	・「じどう車カード」を読み合い、感想を伝え合う。 ・学習を振り返り、自分の文章のよいところを見つけて書く。		○		[思考・判断・表現] B(1)イ ・「じどう車カード」を読み合い、感想を伝え合うことを通して、自分の文章のよいところを見つけている。（記述）

8 本時の展開

本時の目標 「じどう車カード」の作り方を話し合うことを通して、学習の見通しを持つことができる。		
学習活動	指導上の留意事項	評価規準(評価方法)
1 図鑑の使い方に触れる。	○絵本との違いに触れ、本時の意欲に繋げる。	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">めあて 「じどう車カード」のつくりかたをしろう。</div>		
2 「じどう車カード」には、何を書けばいいのか考える。 個人→全体	○一人一人が考えをノートに書き、全体で話し合うことを伝える。 ○動画や前単元の「じどう車くらべ」をヒントとして考えさせるようにする。	「じどう車カード」の作り方を考えることを通して、学習の見通しを持つようとしている。（発言・記述）
3 「じどう車カード」の作り方を確認し、本単元の見通しを持つ。	○「じどう車カード」のつくり方を再度確認し、まとめとする	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">まとめ じどう車の「しごと」と「つくり」をせつめいする「じどう車カード」をつくろう。</div>		

<p>4 次時への課題を知り、振り返りを書く。</p> <div data-bbox="215 358 534 571" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ホップ：学習して分かったこと。 ジャンプ：次の学びにどう生かすか</p> </div>	<p>○自分が何について書くのか決まっていな いことに気付かせ、それを次時の課題と することを伝える。</p> <p>○二つの視点から選択させる。</p>	
<div data-bbox="215 593 1412 784" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「じどう車カード」のつくりかたがわかりました。はやくかいてみたいです。 ・どんなじどう車があるのか、しることができるのでワクワクします。 ・つぎのじかんに、じぶんがみんなにしようかいしたいじどう車をきめるのが、たのしみです。 </div>		

9 板書計画

じどう車カードつくろう

○「ずかん」
こんちゅう、きょうりゆう

めあて

「じどう車カード」のつくりかたをしろう。

「じどう車カード」に かくこと

- ・ なまえ
- ・ しごと
- ・ つくり
- ・ え

まとめ

じどう車の「じや」と「しや」をせつめする。「じどう車カード」をつくらう。

つぎのじかん

じぶんがみんなにしようかいしたいじどう車をきめましょう。

ふりかえり